

まちの地域力

「のぞみが丘小学校区

協働のまちづくり準備会」



～協働のまちづくり事業編～

小郡市では、第五次小郡市総合振興計画(マスタープラン)において「市民との協働のまちづくり」が基本理念として定められ、平成24年度から、新たに市内各小学校区での協働のまちづくり事業を推進するための補助金制度が創設されました。

「自分たちのまちは自分たちでつくる」ことを基本にした「協働のまちづくり」は、すでに市内各地で地域住民の皆さんが主体となった取り組みが行われています。

今回の「まちの地域力」では、のぞみが丘小学校区において、協働のまちづくり推進事業への補助金を活用した活動を紹介いたします。



のぞみが丘小学校区では、協働のまちづくり事業の取組みを推進していこうということから行政区(美鈴が丘区、希みが丘区)、自治公民館、校区公民館(生楽館)、のぞみいきいきアンビシャス広場の皆さんが中心となって「のぞみが丘小学校区協働のまちづくり準備会」を発足しました。この準備会で、のぞみが丘小学校区の協働のまちづくり事業として、まずは「地域文化祭事業」、「あすなるミュージックコンサート事業」、「自治会バス運行事業」に取り組むことを決めました。

あすなるミュージックコンサート

10月6日、のぞみが丘小学校にある「あすなるの木」の下で、ミュージックコンサートが開催されました。当日は、子ども達や地域の皆さんなど300人が参加しました。



のぞみが丘小学校の「あすなるの木」が、優しくライトアップされ、幻想的な雰囲気にも包まれたステージでコンサートは開演しました。三国中学校吹奏楽部のアンサンブルやこのために結成された「地域合唱団あすなる」、県内外で活躍されている「鶏卵四男(ケーランフォーメン)」、地域で音楽を楽しむ皆さんなどが多数出演されました。

コンサートに参加された地域の皆さんは、優しく見守り続ける「あすなるの木」の下で、交流を深め、楽しいひと時を過ごされていました。

この事業は、のぞみいきいきアンビシャス広場を中心として、子ども達の得意分野を伸ばす育成活動と地域交流、協働のまちづくり推進事業として企画されました。

地域文化祭

10月21日、のぞみが丘小学校で、地域文化祭実行委員会の皆さんによる地域文化祭が開催されました。

小学校の校舎内では、書道や生け花、にじみ絵教室やマスコット作りなど体験することができ、廊下には皆さんの素晴らしい作品が多数展示されました。体育館では、さまざまな出演者によるバンドやコーラスなどの多彩な音楽とダンスを楽しみ、お楽しみコーナーでは、のぞみが丘小学校区に関するクイズが出され、盛りだくさんのイベントが会場を大いに盛り上げていました。



屋外では、地域の皆さんがお好み焼きや高菜ご飯、うどんなど様々なお店で腕をふるまわれており、英会話サークルによるマフィンや茶道氣楽会の抹茶など、趣向を凝らしたメニューも並びました。

最後には、紅白の餅まきで最高潮を迎え、盛り上がり冷めやらぬ内に閉会しました。



問合せ先 協働推進課コミュニティ推進係 72-2111内線252